

コゴメゴケ科

ヤマトソリハゴケ

Anacamptodon fortunei Mitt.

兵庫県ランク… C

環境省ランク… -

■ 県内分布

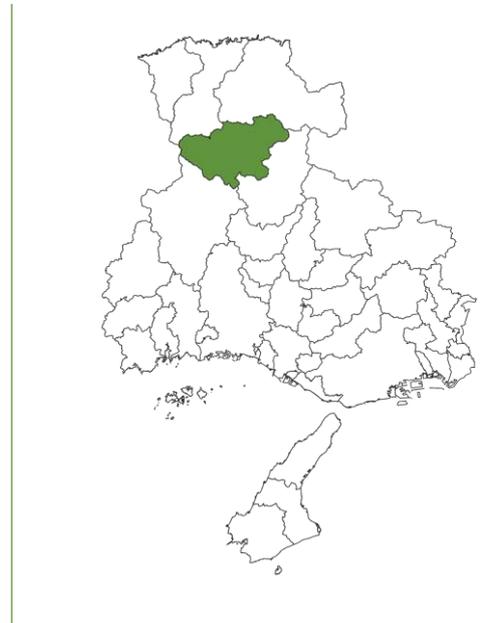
養父市

■ 国内分布

本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

-

■ 保護上の留意点

-

■ 種の概要

植物体は小型。茎ははい、不規則な羽状に密に分枝し、枝は立ち上がり長さ約3mm。枝葉は茎葉よりも大きく、乾くと枝に接して多少曲がり、長さ0.8-1mm、披針形で鋭頭、全縁、中から上部の縁は2細胞層の厚さがある。中肋は強壯で葉先に達する。葉身細胞は長六角形から菱形、厚壁。翼部の細胞は方形から矩形。蒴柄は長さ5-7mmになる。蒴は卵形で直立し、相称。外蒴歯は披針形で微小なパピラに被われ、乾くと外側に反り返る。内蒴歯の歯突起は線形でもろい。胞子は直径10-13 μ m。樹幹に腐ってできた節穴で水がたまるような湿った場所に小さな群落をつくる。